

つながろう、かわぐち。

お問い合わせは、  
お気軽に♪

川口コミュニティ

# 推進準備委員会活動報告

2020. No.2

発行:川口支所地域振興課内  
コミュニティ開設準備事務局  
☎89-3111 FAX:89-2110  
メール:kwg-chiiki@city.nagaoka.lg.jp

## 専門部会が開催されました！！

健康・福祉・子育て支援部会

第1回 R1.12/18  
第2回 R2.1/21  
第3回 R2.2/25

文化・スポーツ部会

第1回 R1.12/18  
第2回 R2.1/21  
第3回 R2.2/25

まちづくり部会

第1回 R1.12/18  
第2回 R2.1/22  
第3回 R2.2/26

### 第1回の合同部会の様子(川口支所)



第1回(10/25)・第2回(11/18)の準備委員会を受けて、川口コミュニティ推進準備委員会専門部会が開催されました。目的は、開設初年度(目標は令和2年10月)の開催イベントを、部会の皆さん、つまり住民自らのアイデアで決定すること！！今は、各部会で提案された多くのイベント案を、実現可能なものに絞り込んでいるところです。次回からは具体的な内容についての検討を始め、「川口らしいコミセンの姿」に向かって進めていきます。

### 川口コミュニティ推進準備委員会 専門部会員の皆さん

【健康・福祉・子育て支援部会】

◎部会長 黒島幹夫(川口小学校 PTA 会長)

○副部会長 鈴木幸子(社会福祉協議会)

部会員: 阿部里奈(NPO 法人 思いのほか 代表理事)、大淵澄美子(給食ボランティア)、内藤克己(民生児童委員)、広井紀子(母子保健推進委員)、真島文子(食生活改善推進委員)、渡辺聡子(ぶれジョブ長岡かわぐち)、

【文化・スポーツ部会】

◎部会長 桜井兵治(歴史民俗資料館 解説担当)

○副部会長 星野信一(KAWAROCK 代表)

部会員:大淵幸一(川口スポーツ協会 副会長)、原瑠枝子(和太鼓チーム 川躍鼓)、山田君枝(コーラス川口)、渡辺智恵子(スポーツ推進委員)、

【まちづくり部会】

◎部会長 内藤和明(消防団 川口方面隊 本部員)

○副部会長 喜多村考志(商工会青年部)

部会員:大淵昇(田麦山地区代表)、岡村真人(游川の会)、覚張裕香(NPO 法人くらしサポート越後川口)、関武司(川口地区交通安全協会 会長)、内藤ちい子(商工会女性部)、宮幸雄(小千谷地区防犯協会連合会 副会長)

♡ここに支所職員も加わり、一緒に進めていきます♡

地元食材を使って「料理教室」は?何でも出来るけど、今って人集めが難しいんだよね…

「スポーツフェスティバル後の飲み会」とくっつけるとかすればさ…



### 第3回専門部会の様子

(健康・福祉・子育て支援部会)

この他、文化スポーツ部会では…

●川口音楽クラブ(みんなで歌おう!) ●ニュースポーツ体験会 ●川口を学び世代をつなぐ(歴史や文化を学ぶ)

まちづくり部会では…

●「夢づくり交流会」を再び! ●住民アンケートの実地 ●分館施設の使い方を考える ●HP 開設  
などが、R2 年度事業案として絞り込まれました。

各部会へのご意見・ご要望・参加希望は、左記の部会員・コミセン事務局までお気軽に♪

川口コミセンは、どんな人が中心になって、どんな形になるんだろう…？

まだわからないことだらけ。でも…まちを元気にするためのアイデアがこんなに出てきて、何やら楽しそう。

☆川口美食クッキングクラス

☆父と子の親子クッキング

☆男の料理教室

☆カラオケサークル

☆七夕会・クリスマス会

☆親子体操教室

☆地区対抗スポーツ大会

☆多世代対象の体操イベント

☆みんなでしゃべろう！よって  
げてえ

☆災害食作り

☆かわぐっち体操の普及

☆まちの小さな映画館

☆健康・福祉フェア

☆絵本スペース&スタディスペ  
ースの創出

☆川口ウォーク ☆土器・石器作り

☆子供と高齢者のスポーツ教室

☆荒屋遺跡に学ぶ

☆川口地区運動会 ☆冬の里山ツアー

☆体力測定 ☆川口紅白歌合戦

☆川口マラソン

☆川口地区内たすきリレー ☆川口バル街

☆天神囃子で we are the KAWAGUCHI

☆フリーマーケット

☆多世代交流事業

☆子供体験教室

☆そば祭り（スタンプラリー形式）

☆交通弱者の買い物支援

☆空き家活用について考えたい

☆地域イベントのベビーシッター  
制度

☆ファミリーサポートセンターの  
普及

☆防災訓練に土嚢作りを加えよう

☆イベントカレンダーの作成

☆シルバーカーの勉強会

☆地区祭礼支援

☆イベント参加のポイント制度  
⇒地域通貨

☆婚活前の学習会

☆部活の送迎支援

☆住民の相談窓口

推進準備委員会・部会からの質問・要望として、こんな声があがっています。

- ・コミセンで何が出来るの？
- ・コミセン事務局の仕事って？
- ・コミセンができて何がかわるの？

- ・コミセンで叶わない要望はどうなるの？
- ・各地コミセン活動の資料が欲しい

とにかく、やっぱり具体例がないとわからない！！

各地域のコミセン事情について、コミセンの職員さんにお話を伺いました。

その中で、特に参考になりそうだったお話をご紹介します。まずは…

若手が  
頑張る

☆山通コミセン☆

📍山通は、長岡地域の柿小学校区です。

♪♪親しみやすい雰囲気「まちのお母さん」のような職員さんにお話を伺いました♪♪

川口同様、開設当初は参加住民の方々も「何をやっていいの？」という感じだった。それを打破するため…

★子供会団体・スポーツ団体を中心に男性に絞って声かけをして「各種団体研修会」を開催⇒★地元出身の父親世代が立ち上がり、「せっかくだから山通出身の我々で何かやってみよう」その思いを受けて…⇒★「親子遊学塾」を開催。「何でも良いからやりたいことは何？」メンバーの「わからない」との声から…⇒★他地域の活動情報を収集★遊学塾メンバー「小出の国際雪合戦大会に参加してみよう！」⇒★参加してみて、「規模の小さいものなら自分たちでできるかも！」しかし予算が足りず…⇒★色々な企業に協賛を依頼、校長先生の協力も GET し、ついに決行！！

PTA 役員の中での発言力のある人、「この人が声をかければ人が集まる」という地域のカリスマを探し、参加してもらうことで年々盛り上がり、男性、父親たち中心の活動が主だったがついに母親たちもコミセンで活動を始め、現在も続いている。

◆地元住民の思いが熱く、理想的な形で住民活動が育っていった地域だが、一番頑張っていた初期メンバーも 50 代、60 代。世代交代で悩んでいるという事情は他地域と変わらず、最近「出来ることをやっついこう」という空気になってきている。

住民が「出来る事」は、地域によっても皆さんの熱意によっても全く違ってきます。他地域を参考にしながら、

川口地域にピッタリくるコミセンの形を、一緒に探していきましょう。

●●●コミュニティセンター職員は、皆さんの「何かやりたい気持ち」を応援します●●●